



家庭訪問へのご協力ありがとうございました

今年度は、多くのクラスで担任が変わることとなり、1学期のうちに保護者の方とお話する機会を設けたいと考え、5日間の日程で家庭訪問を設定しました。訪問にあたり、時間などのご都合をつけていただきありがとうございました。それぞれの担任が、保護者の皆様と直接お話しする機会となり、貴重な時間となりました。お話の内容は、今後の指導の参考にさせていただきます。

ゴールデンウィークも過ぎ、新学期がスタートして1か月半が経ちました。隣接する地域で非常事態宣言が出されているうえ、県内の新規感染者は、毎日10～20名という報道がなされています。中北保健所管内の感染者も毎日数名確認されている状況です。

このような状況のため、先日配布しました通り、水泳の授業は中止とし、引き渡し訓練も延期（状況によっては中止も）とさせていただきます。

今後も、感染対策をしながら教育活動を進めることとなりますが、子どもたちにとって大切な学びを、可能な限り保証しながら進めていきたいと思っております。

『慣れ』という言葉で緩めてしまうことなく、感染症対策には気を付けていきたいと思っておりますので、ご家庭におきましても、健康チェックシートを使った健康管理につきまして、今後ご協力をよろしくお願い申し上げます。

? (はてな) に気付く「目」

昨年まで、敷島北小は「主体的、対話的で深い学び推進事業」研究指定校として、授業改善に向けた実践を進めてきました。これは、現行学習指導要領の趣旨の一つでもあるので、指定校でなくても授業改善の視点としています。

私自身は、有田和正氏が行ってきた授業が目標の一つとなると考えています。

さて、「主体的」に学んだり、「深い」学びのために、有田氏はどんなことを重視していたかということ、その一つが「? (はてな) を見つける目」でした。

昨年の校内研究の模擬授業で、有田氏の実践をもとに、こんなモノを教材として使った模擬授業をしました。(ちょっとアレンジしますが、カゴメの宣伝ではありません)



カゴメの野菜生活という飲料。あるドラッグストアで「季節限定」の表記につられて買ってしまいました。このような製品には『食品表示法』により、様々な情報がパッケージに記されています。

この「野菜生活愛媛キウイミックス」の製造所を見てみると、1行目は、

製造所：熊本県果実農業協同組合連合会

となっています。キウイは100%愛媛産と原材料のところに書かれていますが、作っているのは、熊本県のJA。「へえ？」

2行目には、製造所の続きで次の表記があります。

白州工場 山梨県北杜市白州町下教来石 14-2

この製品は、山梨県の北杜市にある熊本県果実農業協同組合の工場で作られているということです。ここで、「?」がいくつか見つかりませんか。

◇熊本県のJAの工場なのに、なぜ北杜市にあるの？

◇熊果連（略称）の工場なのに、なぜ違う会社（カゴメ）の製品を作っているのか？

◇そこでは、カゴメではなくて熊果連の製品も作っているのか？

◇熊果連の製品を作っているとすれば、どんな製品があるのだろうか？

◇よその会社のもので作るのって変だなあ。こういうことってほかにもあるのか？

◇もしかして、カゴメ以外のほかの会社の製品も作っているのか？

・・・等々（ほかに「？」がいくつか見つかりと上級者ですね）

「？」でも、「知らない」「？」よりも、「そんなはずは」「想像とちがう」「なにか変だ」「なにかわけがあるのか」といった「？」をもとにすると、学びが深まるように思います。

「調べ学習」と呼ばれる学習がありますが、知らないことを調べて知る（例：植物の名前を調べる）ことをスタートとして、やがて謎を解き明かすような学習となり、謎が解き明かされるとさらに新しい謎が生まれ、次の謎を解き明かす学習へと進む『探究型』の学習が、これからの学習の一つの形になってきます。そのためにも、日々何気なくものを見るのではなく、「？」のつくような見方、考え方をすることも大切なのではないかと思います。

『中村の壁』出現？！

「敷島北小学校西」交差点に、ほぼ毎朝登校指導に行きます。そこに、連休明けから『中村の壁』が出現しました。『有吉の壁』という番組の（内容はどうかと思うところがありますが）合格したら「ピンポン」、不合格は「ブー」という判定の仕方。これをいただきました。

早速、通販でパーティーグッズ『ピンポンブー』を購入。朝、横断歩道を渡ってくる子供たちが、元気に「おはようございます」とあいさつできたら、○のサインで『ピンポン』と鳴らしてみました。

案の定、元気で楽しいあいさつが増えたような気がします。（出したくないけど「ブー」を押したくなるような班も・・・）

「ピンポンブー」があってもなくても、元気なあいさつが響くことが目標。そして、交差点に来たら、真っ先に交通指導をして下さっている方に、元気なあいさつをしてほしいと思います。

「あいさつは

ひと・まち・こころの

愛ことば」

庭学習を振り返りましょう。

八のつく日は「学びの甲斐善八か条」を基に、家

山梨県教育委員会

学びの甲斐善八か条

- ① 学ぶことの大切さを知る
- ② 学びの計画を立てる
- ③ 学んだことを伝える
- ④ 学びの土台をつくる
- ⑤ 疑問をもつ
- ⑥ 学びをいかす
- ⑦ 体力をつける
- ⑧ 望ましい生活習慣を身につける



母親の会・保延さんによる生け花(4月)